

▲旧川目小学校の氷柱

令和7年度コミュニティリーダー研修会を開催しました！

主催：盛岡市

共催：盛岡市町内会連合会、玉山地域自治会連絡協議会、“世界につながるまち盛岡”市民会議



1月31日（土）、盛岡市中央公民館（愛宕町）を会場に「令和7年度コミュニティリーダー研修会」を開催しました。町内会・自治会の役員など50名が参加。当日は講演・情報交換会を開催し、事例発表の部は1月23日（金）から3月31日（火）まで市公式YouTubeにて動画配信しました。

主な内容を紹介します。

講演・情報交換会

演題 「未来につなぐ町内会・自治会～持続可能な町内会・自治会運営のヒント」



講師 Brillia City 横浜磯子自治会 会長 田形 勇輔 氏

プロフィール

上級BBQインストラクターという経歴を持ち、大規模マンションの街の自治会長に30代で就任。独自のタウンマネジメント手法「自治会レボリューション」を考案し、新しい時代にふさわしい町内会・自治会の姿を開拓している。

【講演】

■ 「自治会レボリューション」の手法

- ・町内会・自治会は、金銭的報酬で縛られておらず、強制力が働かない。
→ 活動の優先順位は住民によってそれぞれ。
- ・「コスト」、「報酬」、「愛着UP」という3つの循環を重視することが大切。

「コスト」	活動の準備に要する時間、汗、苦労
「報酬」	活動に参加した地域住民の笑顔、感謝の声
「愛着UP」	報酬をうけて自分の住む街が好きになる

・地域住民の笑顔や感謝の声（＝「報酬」）が役員やスタッフに届きにくい運営をしていると、時間や労力が奪われるもの（＝「コスト」）という感覚が大きくなり、役員の仕事に対する負担感・やらされ感が強くなる。

・活動に費やす「コスト」に対して「報酬」を受けると、地域住民の中に地域への「愛着」が芽生える。

■ 「自治会レボリューション」実践内容の紹介

①感謝の声を届ける

イベント参加者に対してアンケート調査を実施し、感謝の声などをメッセージ集にまとめて、役員やスタッフに配布。

②達成感を分かち合う場の設定

イベント実施後に、役員やスタッフが達成感を分かち合う場を設定。それぞれが感じる活動の楽しみ、やりがい、大切にしたいこと、実現したい地域のすがたなどを共有することで、地域への親しみを深めた。

→やりがいを感じながら楽しく活動している役員やスタッフを見て、興味を持った地域住民がさらに活動に参加してくれるようになった。

◎実践の上でのポイント

町内会・自治会運営は、イベント実施などの成果ばかりに注目しがちだが、それを続けると役員やスタッフには負担感・やらされ感が生まれてしまう。最初から取りかかるべきことは、この地域でみんなと活動したいという気持ちを地域住民から引き出すこと。

【情報交換会】

講演の中で次の2つのテーマについて、参加者同士で話し合いました。参加者から出た主な意見を紹介します。

1 共に活動する役員やスタッフにとって、喜びややりがいを感じる瞬間はどのようなときだと思いますか？

【参加者から出た主な意見】

- ・活動に参加することで顔見知りが増えたとき。
- ・イベント参加者の笑顔を見たとき。
- ・自分が住む地域に貢献できたという達成感を感じたとき。
- ・活動の参加者から感謝の声をかけられたとき。



2 共に活動する役員やスタッフに喜びややりがいを提供し、地域を好きになってもらうには、どのような方法があると思いますか？

【参加者から出た主な意見】

- ・活動の参加者を対象にアンケートを実施し、寄せられた感謝の言葉を会報や総会資料で発信する。
- ・イベントの企画段階から意見を出し合い、前年踏襲ではなく、自分たちでつくりあげていく過程を大切にする。自分たちの考えが反映された企画は、達成感につながり、地域への思いが深まるのではないか。
- ・イベント参加者から寄せられた感謝の声を、感謝状や手紙などの手元に残る形にして、活動に協力してくれた役員やスタッフに届ける。

事例発表の部 動画配信期間 1月23日（金）～3月31日（火）

市公式YouTubeにて、地域の特性を生かして実施した事業の成果や、市の取組を紹介するため、次の3団体の事例発表の動画を配信しました。各団体の発表資料は市公式ホームページでご覧いただけます。

① 松園地区自治協議会

「松園光のファンタジー」の開催や地区内の安全マップの作成など、「総務広報」、「環境安全」、「福祉教育」の分野に分かれ、地域の魅力を発信する事業を各種行っています。

松園地区自治協議会の活動



松園光のファンタジー



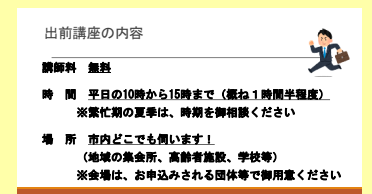
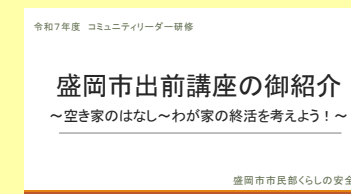
② 盛岡駅前北通町内会

地区内の「要支援者支え合いマップ」の作成や地域情報誌「まちかど」の発行、防災・防犯活動など地域住民が協力しながら多種多様な取組を行っています。



③ 盛岡市くらしの安全課

空き家対策の一環として町内会・自治会等を対象に空き家の法律・制度の紹介だけでなく、相続に関する基礎知識などを含む「出前講座」を開催しています。



令和7年度コミュニティリーダー研修会に関する盛岡市公式ホームページでの記事はこちら(広報ID:1055767)

